

令和2年度第1回むかわ町子ども化石くらぶ（ハドロキッズチーム）開催報告

開催日：令和2年8月23日（日）

実施場所：むかわ町穂別町民センター 多目的ホール

「むかわ町で化石を楽しく科学して、将来の古生物学者への道をめざそう！」をテーマとする「むかわ町子ども化石くらぶ（ハドロキッズチーム）」の令和2年度の活動が始まりました。今年度は5月から開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、当初の予定から延期・短縮したスケジュールで開催することになり、8月23日（日）が第1回となりました。

小学3～6年生の計27名の会員のうち、第1回には5・6年生の13名（全員）と3・4年生の12名（欠席2名）が参加しました。第1回は三重県総合博物館の大野照文館長による講義・実習「三葉虫を調べよう」を開催しました。

【5・6年生の部】

午前中に開催した5・6年生の部では、むかわ町教育委員会の長谷川孝雄教育長より最初の挨拶がありました。その後、スタッフと会員児童の自己紹介を行いました。



左：会場の様子。手前から会員児童・保護者・一般の席。ソーシャルディスタンス維持のため、間隔をあけて着席しています。右：長谷川教育長の挨拶。手にしているのは、北海道が10月25日（日）まで行っているクラウドファンディングの資料。



会員児童の挨拶。好きな古生物とハドロキッズチームで楽しみなことを発表しました。

ガイダンスでは穂別博物館の西村智弘学芸員からハドロキッズ活動の説明、化石採集時の服装などについての説明が行われました。休憩後、三重県総合博物館提供による三葉虫の石こうレプリカ製作を行いました（石こう流し込みまで）。



左：西村学芸員がハドロキッズチームの活動について説明しました。

右：石こうを使って、三葉虫のレプリカを製作しました。うまく固まるかな。

その後、大野照文館長による「三葉虫を調べよう」が開催されました。このプログラムでは、会員児童はまず三葉虫の化石を観察し、特徴などをスケッチしました。その後、三葉虫がどのような生き物であったか明らかにするために、大野館長からいくつかの問題が出されました。会員児童は観察・スケッチを通して気づいたことや自分の知識をもとに「仮説」をたて、その仮説を実際の化石で確かめる、ということを繰り返しました。



左：「三葉虫を調べよう」スタート。右：会員児童がスケッチに使用した三葉虫の標本。



三葉虫をスケッチする会員児童。大野館長と穂別博物館スタッフ、ボランティアがサポートします。

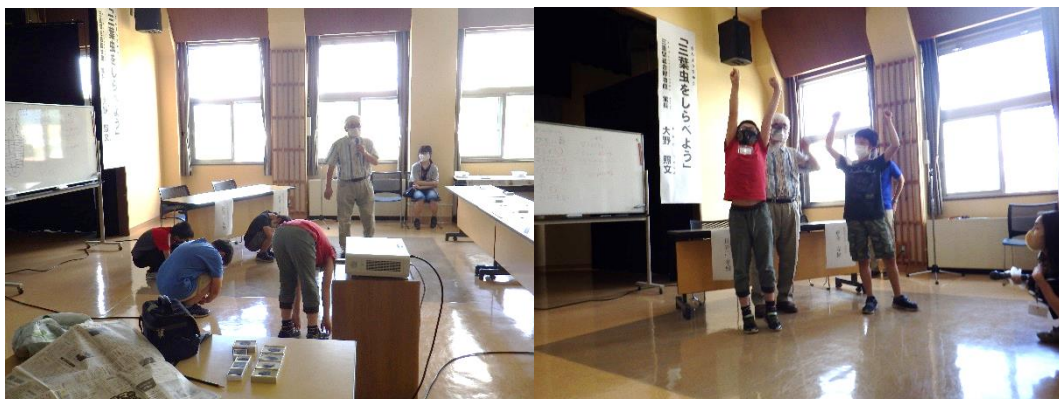


左：三葉虫のからだのつくりやくらしについて、自分の考えを発表しました。

右：自分の考えについて、実際に化石を観察して確かめました。



三葉虫の眼は、どんなつくりをしているんだろう。会員児童の仮説が、化石をもとに確かめられました！未来の古生物学者たちの「記者会見」の予行練習です。



三葉虫はどのように身を守っていたのでしょうか。

丸まったり、砂の中から眼だけを出したり、
三葉虫になりきって、いろいろな動きを再現しました。



丸まっている三葉虫、トゲだらけの三葉虫…スケッチした標本以外にも、様々な姿・形の三葉虫化石を観察して、大野館長の問いかけに対する仮説を確かめました。



しかけが満載の三葉虫ぬいぐるみで、プログラムの内容を復習しました。

「三葉虫を調べよう」終了後、石こうレプリカの取り出しを行いました。5・6年生のクラスでは、引き続き西村学芸員による「むかわ町穂別博物館の紹介」が行われ、展示されている化石の調べ方や普段の調査研究の紹介をしました。



5・6年生と大野館長、スタッフの集合写真。

【3・4年生の部】

午後に開催した3・4年生の部では、むかわ町の竹中喜之町長からの挨拶のあと、午前の部と同じく大野館長のプログラムに取り組みました。



左：3・4年生の部開始。右：竹中町長の挨拶。



会員児童の挨拶。好きな古生物とハドロキッズチームで楽しみなことを発表しました。



レプリカの材料の石こうを計りとり、水に溶いてレプリカの型に流し込みました。



会員児童のスケッチの様子。大野館長がアドバイスしました。



左：大野館長が出した問題への、自分なりの仮説を述べる会員児童。

右：仮説を実際の化石で確かめました。



左：3・4年生たちも三葉虫になりきりました。
 右：会員児童のように丸まっている三葉虫の化石がありました！



左：「三葉虫ダンス」を踊る会員児童。三葉虫が脱皮するときの動きを実践します（化石から推理できるのです！）。 右：三葉虫ぬいぐるみで今日の内容をおさらいしました。



3・4年生と大野館長、スタッフの集合写真。

午前中は博物館ボランティア 4 名と子ども化石くらぶの卒業生 1 名に、午後は博物館ボランティア 4 名に活動を手伝っていただきました。ご協力ありがとうございました。

むかわ町穂別博物館 学芸員 西村智弘
むかわ町役場恐竜ワールド戦略室 主事 太田晶
むかわ町地域おこし協力隊 城純子